

アメリカから来た図書館

～九州龍谷短期大学図書館所蔵資料からみた CIE図書館：福岡・佐賀分館～



CIE図書館・佐賀分館旧蔵書(九州龍谷短期大学図書館蔵)

SCAP
CIE INFORMATION CENTER
Fukuoka Unit
CIE図書館・福岡蔵書印



CIE図書館・福岡にあった旧武徳殿(福岡市)

現代の私たちは、図書館で自由に本を手にし、無料で読むことができます。ところが戦前では、読みたい本を指定して代金を払って読むのが一般的でした。今の図書館サービスは、実は占領軍GHQ/SCAPのCIE(Civil Information and Education Section：民間情報教育局)によって設置された図書館の影響によるものなのです。

本展では、九州龍谷短期大学図書館が所蔵する貴重なCIE図書館(のちにアメリカ文化センター)福岡・佐賀分館の図書を通して、占領軍GHQ/SCAPによる占領政策の中で、アメリカが推進した「民主化」の理念に基づいて展開された図書館の改革に光を当てます。特に、CIE図書館における図書館サービスが、戦後日本の図書館サービスの基本となり、市民への知識の普及、民主主義の定着へどのような影響を与えたかを紹介します。戦後80年の節目にあたり、改めて「知の拠点」としての図書館のあり方を見つめ直す機会とするとともに、占領期政策と現在の公共図書館がどのようにつながっているのかを紹介します。

●開催期間

令和7年 11/7(金)
～12/3(水)

●開館時間 【平日】10:00～19:00
【土・日・祝】10:00～18:00

●休館日 毎週月曜日、11/25

●入場料 無料

●会場 鳥栖市立図書館 2階展示ホール

〒841-0053 佐賀県鳥栖市布津原町 11-21 Tel:0942-85-3630 Fax:0942-84-2828

講座

戦後、図書館が動き出した
— CIE図書館の足跡(福岡・佐賀分館)

講師：岩瀬彰利(九州龍谷短期大学図書館長・教授)

日時：令和7年 11月8日(土)

14:00～15:30

会場：鳥栖市立図書館 2階視聴覚室

対象：どなたでも

定員：30人(先着順)

主催・問い合わせ先 九州龍谷短期大学図書館

〒841-0072 佐賀県鳥栖市村田町岩井手 1350 TEL:0942-85-1121(代) / FAX:0942-82-8411